

東広島市立暁保育所

保護者・地域・子ども・保育士が一緒に作った築山 子どものやりたいを叶え、遊びの拠点に!!

保育環境づくりのポイント

「子どもが挑戦できる場所、くつろげる場所をつくりたい」という初めの計画から、保護者や保育士と相談をするうちに、登ったりジャンプしたり身体を動かし、大好きな虫探しを楽しみ、秋は木々の紅葉を発見し、冬は木の間から差し込む日の温かさを感じられる築山を作りたいと、意見が一致し、取り組むことにしました。

～こどもたちのこの力を育みたい～

☑感じる・気付く力 ☑うごく力 ☑考える力
☑やりぬく力 ☑人とかかわる力

取組み内容

挑戦したり、自然を感じながら遊べる場が欲しい

図や模型を作ってイメージの共有

築山の周りの真砂土を30CM掘り下げ、柔らかい土に!!
ぐるりとできた道 走りたくなっちゃう♥

問題発生!! 雨が降ると水が引かない!!

みんなで水を運ぼう!!

子ども達も一緒に、土を混ぜたり土のう袋に入れたり築山づくりの一員です。

お父さんやお母さん、地域の方といろんな話をしながらの作業!! 和気あいあいと仲良くなれました。

おがくずを撒いて、柔らかい土にしていきます

ワークショップでは未完成!!

完成!

ワークショップの日だけでは未完成。でもここからが子ども達の出番!! 大人達の様子を見て、自分達もやる気満々で作り上げました。お手伝いではなく、自分達の遊びの一つでした。



<今回の取組みを通して>

ワークショップ1日では出来上がりませんでしたが、その後、子ども達から「山、作ろう」と保育士を誘い、自分達で土を運び、作り上げた築山です。その分、出来上がった築山に対する思いが強く、常に遊びの拠点となり、必ず子ども達が寄ってきては様々な遊びが展開されています。保護者・子ども・地域・保育士が一体になり距離が縮まった取り組みとなり、充実感を感じています。 所長 長澤 知子